

令和6年度(2024年度)『しらき大人の学び舎』後期開催計画 (講座内容・開催日時は変更になる場合があります)

回	日 時	編 ・ 概 容	内 容 紹 介
6	11月22日(金) 午前10時～11時半	健康づくり編： リンパピクスを楽しむ ～ 心も身体もスッキリする方法 ～	講師：リンパピクス協会認定インストラクター 助信 奈穂子 さん 健康維持についての話題が絶えない昨今、リンパピクスの講座を開催します。人間の身体には血液の流れる血管とは別にリンパ液の流れるリンパ管があり、頸部(けいぶ)・腋窩(えきか)・鼠経(そけい)・膝窩(しつか)という代表的なリンパ節では混入した細菌などを濾過します。リンパピクスはリンパ節への「圧」などからリンパの流れを良くして内側から体温を上げると同時に気功や手話を取り入れたダンスも取り入れた心身ともに軽やかにリラックスできるエクササイズです。軽い運動ができる服装、フェイスタオル、水筒をお忘れなく。
7	12月23日(月) 午前10時～11時半	知識教養編： 赤穂事件と広島 ～ 知られざる忠臣蔵 ～	講師：広島城学芸員 本田 美和子 さん 元禄時代に江戸城内松の廊下で浅野内匠頭が吉良上野介に切りつけ刃傷沙汰を起こします。赤穂藩主の浅野内匠頭は切腹、お家は断絶。吉良上野介はおとがめなしという裁定から主君の仇討ちにつながる物語は忠臣蔵として有名です。この赤穂事件は分家の起こした大スキャンダルとして宗家である広島藩浅野家としてもすぐに対応しています。広島駅北口近くの二葉の里歴史の散歩道にある明皇院は歴代広島藩主の祈願寺ですが赤穂浪士四十七士の木像が安置されており事件後も広島とのつながりが続きました。今回は広島城学芸員として活躍している方をお招きし赤穂事件と広島との関わりについてお話していただきます。
8	1月24日(金) 午前10時～11時半	郷土編：地域名人に聴く 日本ミツバチの不思議な世界 ～ あなたも養蜂家になれる ～	講師：おおの自然観察の森友の会 会長 椎木 昌則 さん このシリーズでは町内在住の知られざる名人を発掘し活動の一端を紹介していただいています。今回は仕事の傍ら地域の自治会活動の一員としても活躍する一方で昆虫の世界に魅せられ仲間とともに観察・研究・啓発などの活動に取り組んでいる方にお願ひしました。その活動の紹介もありますが今回は自宅で取り組んでいる養蜂活動についての面白さを語っていただきます。日本ミツバチは古来より日本に生息する在来種ですが外来種と比べると様々な生態の違いがあり蜂蜜にもそれぞれの特徴があります。養蜂家として日本ミツバチの魅力を熱く語っていただき白木の自然環境への関心も一緒に高めてもらいたいと考えています。
9	2月28日(金) 午前10時～11時半	男女共同参画編： 夢の実現のために歩んできた道 ～ パンのある食卓を通じて 豊かな暮らしを ～	講師：株式会社アンデルセン 取締役執行役員人材教育・サステナビリティ経営担当 畠山 裕子 さん デンマークの童話作家H.C.アンデルセンに由来する店名の広島アンデルセンはキャッチフレーズを「食卓に幸せを運ぶ」としベーカリーとレストランの複合店として1967年にオープンしました。そして現在では全国に直営ベーカリー「アンデルセン」を展開しています。今回の講師はこの地元企業に就職して女性ならではの感性で独自の立場を確立し続け現在は経営に関わる地位にある方をお招きしました。会社の経営哲学やこれまで展開してきた歴史とともに今日まで歩んだ道を語っていただきます。
10	3月21日(金) 午前10時～正午	スプリングコンサート： ハープの魅力を知り演奏を楽しむ 修了式	講師：ハープ奏者 岩光 ちるみ さん 本講座でのコンサートは3回目になりますが今回の奏者はユニークな経歴の方です。俗に言われるリケジョで鹿児島大学理学部でウニの研究をされていたそうです。家族のがん闘病を切っ掛けに野菜ソムリエとして食と病気の関わりに注目するなか癒しとしてカルチャーセンターで聴いたハープとの出会いが切っ掛けだったそうです。その後、習得に励み続け現在はオーケストラ、総合病院緩和ケア、がん患者サロン、各種イベント、演奏会、パーティー、プライダルなどで演奏活動や指導を続けています。ハープという楽器の魅力を知り、生の演奏を楽しむ機会とします。

ひとりでの参加は…と迷われている方は、お誘いあってご応募ください。 公民館で新しい「まなび」と「であい」が待っています。
定員 30名 白木公民館 Tel&Fax :828-0753

